



駅名改称される!

(大河津駅→寺泊駅)

寺泊町の玄関口である「大河津駅」が11月1日から「寺泊駅」に改称されることになりました。

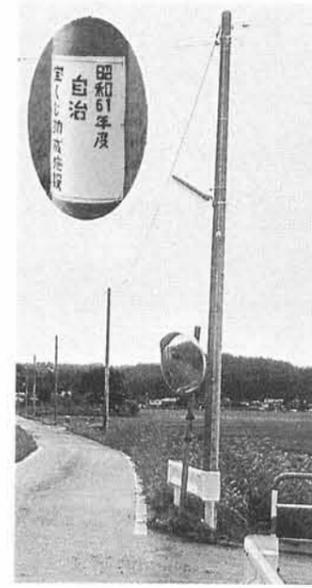


今月号の目次

- いつまでもお達者で(敬老の日)..... 2~3
- 寺泊の観光魚まつり..... 4
- 夏の海水浴客今年もトップ ほか..... 5
- 古代のロマンを求めて(遺跡調査) ... 6
- 町史編さんシリーズ ほか..... 7
- 年金だより..... 8
- 10月の検診・注射などのお知らせ... 9
- お知らせ・ご案内コーナー..... 10~11
- おめでた・おくやみ ほか..... 12

人のうごき(9月1日現在)

人口()内は前月比	出生	11
男 6,431(-9)	転入	11
女 6,960(-4)	死亡	5
計 13,391(-13)	転出	30
世帯 3,152(-4)	婚姻	1



自治宝くじ助成施設として防犯灯を設置
 (本山(蛇塚間))
 地区住民の要望であった防犯灯が、この度本山から蛇塚間に設置されました。これでクラブ等で帰りが遅くなる児童・生徒も安心して通れます。この防犯灯は、自治総合センターが宝くじ受託事業収入の益金を財源としてコミュニティ施設に対して交付するもので、町は一般コミュニティ施設として交付を受け設置したものです。

おめでた・おくやみ
 (昭和61年8月15日~9月14日 窓口届出・敬称略)

コロー白岩の里で 防災訓練
 コローでは、9月12日消防署と合同で入所者及び職員で、通報訓練、避難訓練を行いました。火災想定訓練では、更生居住指導室付近から出火、火煙に通路を断たれ逃げ遅れた入所者一人が救助を求めている、また、食堂でも負傷者が一人発生との通報を受け消防署の救助隊が出動、負傷者を救出し近くの病院へ搬送する、といった実戦さながらの訓練でした。その後、職員による消火器の使用訓練もあわせ行いました。



全国防犯運動 10/11 ~ 10/20

防犯は 日ごと 家ごと 地域ごと
 地域のみなさんの防犯意識を高め、犯罪や少年の非行のない、安全で住みよい地域社会をつくるため「全国防犯運動」が実施されます。

- 防犯心得チェックポイント
- ① 外出するとき、就寝するとき、必ずカギをかける習慣を身につけ、カギのかけ忘れのないようにする。
- ② ちよつとの外出にも、必ず留守中の用心を隣近所へお願いする。
- ③ 留守中の用心を頼まれた家は留守宅に訪問者や見知らぬ人がうろついていたら、ひと声かけて本意を確かめる。
- ④ 戸締りのポイントは、主錠のほかにも、もう一つ補助錠を取付けて二段構えの戸締りにする。
- ⑤ 戸締り用防犯ベル及び相互連絡用防犯ベルの取付けを。

ファクシミリ導入
 支所での証明書類 交付、迅速化
 本庁・支所間に、住民サービスの迅速化を図るため9月1日から、ファクシミリ(模写電送装置)が導入されました。
 このファクシミリを使用しますと、本庁に保管されております戸籍謄抄本、住民票、印鑑証明書等が支所の窓口で、支所で保管されております印鑑証明書等を本庁窓口で、(本庁支所間を三分位で電送いたします。)即時交付が受けられるようになりました。

人事案内

○教育長に
廣田廣四氏(再任)

○選挙管理委員会委員に
小川 久氏(再任)
柄澤元二氏(新任)
斎藤一郎氏(再任)
小林政喜氏(新任)

中島町長は、九月三十日で任期満了となる教育委員会委員に、小川町の廣田廣四氏を九月定例議会で同意を得て、任命しました。また廣田氏は先の教育委員会で教育長に再任されました。

また、九月二十七日で任期満了となった選挙管理委員会委員の選挙が、九月定例議会で執行され、大町の小川久氏、年友の柄澤元二氏、敦ヶ曾根の斎藤一郎氏、明ヶ谷の小林政喜氏がそれぞれ選任され、九月二十九日就任いたしました。



寺泊婦人会敬老会



野積婦人会敬老会



老人ホーム敬老祝賀会

長年にわたり社会に貢献されてこられたお年寄の長寿をお祝いしようと各地で敬老会が開催されました。

敬老の日の15日は、午前10時30分から町体育館で、寺泊婦人

会による敬老会、また午後1時から野積小学校で、野積婦人会による敬老会がそれぞれ開催され、アトラクションなどのサービスマスに出席されたお年寄りは大変よろこんでおられました。

また、寺泊老人ホームでも恒例の「敬老の日」祝賀会が開催され、お互いに長寿のようこびを楽しく語りあっていました。

各地(施設)で敬老会開催

いつまでもお達者で

【敬老の日】中島町長記念品贈り祝福



中曾根 小川仁吉さん(95歳)

9月15日の敬老の日、町では今年度中に、95歳と90歳になられるお年寄り17人を中島町長がそれぞれ訪問し記念品を贈りながら祝福しました。

90歳・95歳には見えないほど皆さんお元気で、町長のお祝いの言葉にうれしそうにうなずき、よろこばれていました。

いつまでも、お達者で長生きしてください。

若い頃、一升酒をべロりと飲み、病気ひとつしなかつたという小川さん。自宅の前を流れる大河津分水路の開削作業の「棒頭」として従事したことを懐かしく思い出され、また、家を建てる時は、自分で材木の量や寸法まで

見積計算する、大工さん顔負けの器用ぶりは部落でも有名な話と なっています。現在は病気をされたため、寝たきりの状態ですが、正月や盆にお孫さんやひ孫さんの顔を見るのを一番の楽しみにしているという小川さん。



五分一 金子登子英さん(90歳)

話す言葉もしっかりして、見るからに元気 そうな五分一部落最長寿の金子さん。

食べ物、好き嫌いがなく何んでもおいしく食べています。

長寿の秘訣は、物事にくよくよせず、一生

懸命に仕事をして、汗をかきこと。

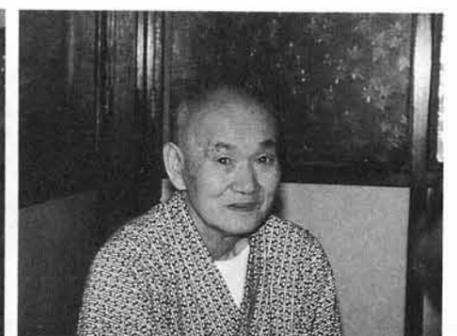
現在は、足腰が少し不自由となったものの最近まで畑仕事を一人でやっていたという根っからの働き者の金子さん。



鰐口 小湊甲平さん(90歳)

今冬までは一生懸命雪のけをし「米寿の祝」には、杵をもって餅つきをしたという長身の小湊さん。町長のお祝いの言葉に対し「ありがとうございます。町長さんご当選おめでとうございました。頑張

つて下さい。」と逆に町長を激励する元氣ぶり。残念なことに、最近目が不自由となり近く手術されるそうですが、手術が成功して、もう一度見えるようになられることをお祈りします。



夏戸 佐藤源次郎さん(90歳)

嫁いだ子供さんも、「敬老の日」ということでご長寿の祝福にかけつけた大勢の皆さんに囲まれ上機嫌の佐藤さん。刺し身が大好き牛乳は毎日二本飲んでおり、酒・タバコは若い時からやらないという佐藤さん。

です。長寿の秘訣は、腹を立てないでいつもニコニコ笑顔で暮すことが第一。玄関をはいたり散歩したり、時には田畑へも出かける元氣のもの。毎日テレビで相撲などを楽しく見ている佐藤さん。

祝 寺泊町の長寿番付表

東	住所	性別	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	性別	住所	西
	池ノ尻	男	98	高綱儀七	横綱	三間満ん	96	女	上田町4	
	老人ホーム	女	96	仁木トラ	張出横綱					
	田頭	男	95	堀田七太郎	大関	米谷ヒナ	95	女	蔵場町2	
	中曾根	男	95	小川仁吉	張出大関	中島乙蔵	93	男	下桐	
	老人ホーム	女	93	仁木ミワ	"					
	大和田	男	92	渡辺喜一郎	関脇	高橋仲吉	92	男	下中条	
	川崎	女	92	矢川ミタ	"	成田タマ	92	女	港町	
	荒谷	男	91	河合忠次	小结	松井久太郎	91	男	白岩1	
	大和田	女	91	内山リサ	"	金丸リイ	91	女	金山	
	老人ホーム	女	91	樋口やす	"					
	万善寺	女	90	野本サヨ	前頭	山野ハリ	90	女	老人ホーム	
	松沢町2	女	90	梅澤キク	"	信江ミカ	90	女	上田町4	
	下桐	女	90	中島トイ	"	諏佐トワ	90	女	老人ホーム	
	老人ホーム	女	90	山田ハル	"	佐藤源次郎	90	男	夏戸	
	老人ホーム	女	90	荒木マキ	"	早川キセ	90	女	老人ホーム	

※この表は、昭和61年9月15日現在で満90歳以上になられた方を生年月日順に載せたものです。

(紙面の関係で4名の方に登場していただきました)

あつたり、当たつたり、 であつたり、 かい魚

―寺泊の観光魚まつり…二、〇〇〇人で賑う―

ブリや鮭など豪華景品が人気を呼んでいる「寺泊魚まつり」は、今年も天候に恵まれた9月15日、中央海浜公園で沢山の観光客が参加して行われました。

開会前の、会場をとりまく行列に、遠来の知らない人が興味津々で後に並ぶといった状況で、正午には100人をこえる長蛇の列となりました。

開演と同時に町のギタークラブの演奏がはじまり、これを聞きな

がら香ばしいイカの浜焼とカニ汁を賞味、どちらも無料とあってうまさも格別です。

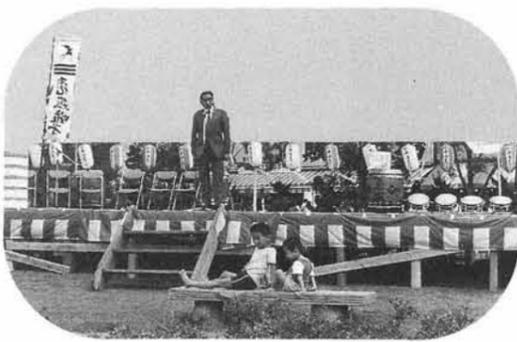
受付では寺泊の観光についてのアンケート調査を行いました。こちらが大変盛況でした。これといふのも、このアンケートの抽選で20人に豪華賞品が当たるため、外れてもとの気で応募するため、字の書けないと思われる3才の坊やが応募したのが当選し、母親に抱かれて受賞するという一幕

もありました。中島町長、巨泉議員、柳下観光協会長が順番に当選者を読み上げるたびに、会場はどよめきの輪が広がります。

20人の選にもれた大多数は、今日の大イベントの宝探しに運をつなぎます。広い砂浜の会場前では、スタートを待つ間にも手にした熊手に自然と力が入り、その使い方のウォーミングアップも大切とばかり家族や仲間同志のミーティングもあちこちで見られました。

やがて係の指示で宝探しのスタートです。1500人余が「ソレツ掘れ！」「ヤレツ掘れ！」かかる砂も気にせずに老いも若きも汗だくの挑戦です。

その成果は大漁の人から、アメ横で補充しなければならぬ人までさまざまで、小一時間の砂浜決戦は色々な思い出をのこしました。秋の風と汐の香のオゾンの中で日ごろのストレスを解消して帰途につく時「来年も又来ます。」という顔は、満足感でいっぱいでした。



イカの浜焼やカニ汁を求めて長い列ができました。



今年もトップ夏の観光客

前半の冷夏 後半盛り返す

寺泊町の海水浴場の入込みは、今年も他の市町村を引き離して県下ではトップとなりました。

しかし涼しい夏といわれた7月中の低温の影響で海水浴客は町内4つの海水浴場で二六万五千人で、わずかに前年を下まわる結果となりました。

なかでも県内客の落ち込みが著しく前年より30万人程度減少いたしました。これは暑くなったらいつでも行けるといふ海に近い地理的条件から逆に海離れたと思われれます。

反面、県外客はグリーンと増加し昨秋全通した関越高速道の影響が如実にあらわれ、町内には県外ナンバーの車があふれました。これらの車の影響で交通量が増加し、警察、交通指導隊、交通安全協会の皆さんから指導をいただきましたが、この渋滞で町民の皆さんに迷惑を及ぼすこととなりました。町では駐車場確保などの対策を進めております。

県外客の入込みで宿泊客も急増し、これの対応に観光案内所、旅館や民宿の皆さんも汗だくの連続で、この忙しさからサービス面での配慮、特に接客や衛生面での問題があり、今後課題を残しました。

泊り客の増加とともに、浜辺でのキャンプ組も増え、広い砂浜に所狭しとテントが立並びました。ここでは、ゴミの始末、水の利用などに観光客のマナーの悪さが目立ち、町民の皆さんから厳しく批判され、このため町でも対策の検討を迫られております。

夏のシーズンを終りましたが、すっかり観光ルートに定着した「寺泊」です。これから秋のシーズンを迎え、又、来年の夏も今年以上の入込みが予想されます。観光の町として受入態勢の充実を図らなければなりません。



こみあう中央海水浴場
(8月3日撮影)

◇町内小学校親善陸上競技大会◇

年一回、町内の小学校児童が一堂に会し開催される親善陸上大会が、9月11日町営陸上競技場で開催されました。



スポーツの秋たけなわ

9月14日、うす曇りのなか、寺泊・大津津両中学校で体育祭が行われました。チームの編成は、寺中では各学年を通じて同級クラスを二チームとし、計三チーム編成、また大中は赤白二チーム編成で、それぞれの競技に熱戦が展開されました。特に、

裸同志がぶつかり合うはげしい男の戦いであります。

◇両中学校体育祭◇

今も昔も変わ



「ほく、こんなに大きな鮭があつたよ!」



ミスサマーガールも一生懸命に掘りましたが……

みんなの力で「県立寺泊高等学校」を大きく育てよう

寺泊高校意気さかん!!

カヌーで国体連続出場



▲練習にはげむ寺泊カヌー部(寺泊港にて)

国体連続出場の栄誉に輝く寺泊高校では、夏休みもあけた九月六日、国体出場選手、及び監督の壮行会が行われました。

OBの三浦選手、二年在学中の梅田選手ともども今までは寺泊高校のお家芸で国体フリースタイル出場でしたが、二・三年前から県下の各高校でもスポーツ種目にとり入れる熱の入れようで県代表の座もけわしくなりましたが我が寺泊高校選手は、よく頑張つて名実ともに立派な成績で県代表の座を射とめました。

国体での成績は三浦・梅田両選手とも全国の猛者の中にありながら決勝へ今一步という所でした。

若い二人はこれからも練習に励み「来年こそは」と力強い言葉で語ってくれました。さわやかなお二人に限りない拍手をおくりたいものです。

古代のロマンを求めて!!

—京田(竹森)・太屋敷(敦ケ曾根)・日光畑(北曾根)遺跡調査—



大中の生徒さんからもご協力いただきました。

昭和51年夏から4次にわたる横滝山の調査で「新潟県指定を受けた横滝山廃寺跡史跡」が認定されております。この寺院を支えるものとして初期越後国府が横滝山もしくは横滝山周辺に存在したのではないかと大きな推測をよんでおりました。

周辺の京田(竹森地内)・太屋敷(敦ケ曾根地内)・日光畑(北曾根地内)からは以前にも土師器片須恵器片等多数が出土しており横滝山廃寺跡との関連の究明が急がれております。

今年も4月・8月の2回にわたり寺村光晴先生、関雅之先生の指導のもと、考古学を専攻する大学生、地元

の皆さん、寺泊高校、大河津中学校の生徒さん達の協力を得て、京田・太屋敷・日光畑遺跡の確認調査が実施されました。

今回の調査では横滝山廃寺跡遺跡と同時代と推定される建物跡と建物とをとりかこむ巾2メートル程の溝、石帯様石(当時の高級官僚が帯の飾りとして使用した装飾品)等が検出されました。これらとすでに

発見されている
鴉尾・埴伝・木造基壇外装遺構等から「横滝山の台地には寺院、その寺院をとりかこむよう掘をめぐらした高級官僚の建物」が存在したのではないかと推定されています。

益々「初期越後国府立証への夢がふくらみ一日も早い全容の解明が期待されます。



北曾根日光畑遺跡



▲竹森京田遺跡

町史編纂シリーズ(18)

大河津地区の動物にまつわる習俗・伝説

—町史民俗調査や村伝説集より—

古い歴史と伝統をもつ大河津地区には、いろいろな習俗や俗信が伝承されています。ここでは多くの民俗伝承の中から、動物にまつわる奇異な民俗行事や伝説のいくつかを拾ってみました。

今でも長岡周辺の信濃川河畔の草むらで、恙虫に刺されたニュースが報道されるが、新長部落でも恙虫の恐怖に戦ったことがある。

昭和五年、大河津分水の改修工事も完了したので、沿岸農民は河川敷を畑に開墾した。ところが翌年、新長の村人四人が農作業中、恙虫に刺されて重態に陥り、気の毒にも弥助のおじいさんが死亡した。恙虫は大水が出ると川上から流れて来るといふ。小さな虫でもあり、予知はむつかしいし、駆除の策もない。しかも肥沃の畑は野菜や穀物の栽培に欠くことばできない。進退きわまつた村人は、ひたすらに神の加護を請い、昭和七年耕地の一角に島虫堂を建立した。そして九月一日を祭日とし、五色の旗を立て、酒肴を供え、神主の祝詞をあげて島虫(恙虫)の防害を祈願した。祠の前では盛大な直会が開かれ夜は盆踊りも催された。霊験あらたか、以来恙虫の被害は

猫踊りの伝説がある。猫は人間にかわいがられる反面、不吉な動物とされている。だから死者の側に猫が近づくことを忌み、釈迦の涅槃に猫のいないことを話題にする。

この猫が村の神社で、真夜中集団で踊るとなると薄気味が悪い。狸の踊りなら愛嬌もあるが、猫ではニヤンとも様にならない。もつとも近くに狸山があるので、狸の向うでも張って月見踊りをしたのであると、村の古老は軽くあしらう。

田尻には人をだます川獺の伝説があり、信濃川を渡る舟が一瞬火の粉を浴びて燃え上がった。船頭が小便をかける川獺は逃げて火は瞬間に消えたという。

竹森の河童伝説もおもしろい。悪戯をする河童が村の隠居に捕まったが、命を助けて



▲新長の島虫堂

もらった恩義に傷薬の製法を教えたという。

ほかにも横滝山の銀狐の嫁入りや、お産を助けられた札に鴨二羽を医者に贈った話、傷ついた山鳥が教えたという有信の鉦泉の話、また、平野新池の大蛇、竹森の黒蛇の祟り、高内の怪龍の話等々昔々のその昔の数多い伝説や俗信が、この土地の歴史の古さとロマンの豊かさを物語っているのです。

お知らせ

各相談所開設のお知らせ

●合同行政相談所

行政相談並びに心配ごと相談の合同相談所を開設いたしますので相談所へお出かけください。秘密は厳守されます。相談員はあなたの身になって相談に応じます。

開催日	時間	場所
10月13日(月)	午前10時	大河津支所
10月20日(月)	～12時	役場相談室

●人権相談所

人権問題で日頃お悩みの方は、お気軽においでください。相談の秘密は絶対に守られます。

◆日時/10月23日(木) 午前10時から午後3時まで

◆場所/町体育館

◆相談員/法務局長岡支局職員
人権擁護委員小島平弥
本間莊三

●老人演芸大会



各老人クラブが1年間練習を重ねた成果が披露されます。

多数のご観覧をお願いします。

◆日時/10月17日(金) 午前10時～

◆場所/町体育館

運転免許証更新時の特別講習会を開催します

町交通安全協会では、与板警察署等の協力により、運転免許証更新時講習会と同じ効果のある特別講習会を次のとおり開催します。

◆日時/10月15日(水)

午後7時～9時(受付は午後6時～6時45分)

◆場所/町体育館

◆対象者/昭和61年10月15日～昭和62年10月14日までの免許証更新予定者に限る。



土地・建物の無料相談

県土地家屋調査士会三条支部では、皆様のご大切な財産である建物の新築・増築・一部とりこわし、土地の測量分筆・合筆・地目変更・地積更正・又は土地の境界紛争等の調査や登記の諸手続きについて無料相談を行います。お困りの方又は悩みのある方のため次により、無料相談日を開設します。

◆日時/10月4日(土)

午後0時30分～午後5時

◆場所/分水町福祉会館

戦傷病者等の妻の皆さんへ

戦傷病者の妻に対する特別給付金支給法が改正され、戦傷病者の妻に改めて特別給付金が支給されます。支給対象者及びその額は次のとおりです。

1. 昭和61年10月1日に第5款症以上の増加恩給等を受けている戦傷病者の妻のうち、次に該当する方

- ①第六回特別給付金国債『い号～り号』を受けた妻
- ②第十回特別給付金国債『い号』を受けた妻

2. 昭和58年4月1日に第5款症以上の増加恩給等を受けていた戦傷病者の妻で、昭和54年4月2日(満州事変間の受傷り病者は、昭和48年4月2日)以後、じ後重症となった方の妻

以上1及び2は、額面30万円～60万円が、十年償還の国債で支給されます。(軽症者は半額)

なお、戦傷病者が昭和58年4月1日前に公務傷病等により死亡した場合は、戦没者等の妻に対する特別給付金が支給されます。

◎請求時持参するもの

- 1. 夫の恩給証書
- 2. 前回(現在受給中のもの)の国債又は裁定通知書
- 3. 印鑑
- 4. 戸籍・住民票等の代金

昭和61年10月1日から請求受付を開始いたしますので、住民相談室又は大河津支所にお問合わせの上、手続をおとりください。

案内

スポーツ行事及び学級・講座のご案内

期 日	時 間	行事名・講座・教室名	会 場	そ の 他
10月5日(日)	午前8時30分～	第20回大河津地区民大運動会	大河津地区運動広場	・午前8時30分集合・午前9時開会式 ※当日雨天の時は中止
10月5日(日)	午前8時30分～	郷本地区民運動会	郷本保育所グランド	・午前8時30分集合・午前9時開会式 ※当日雨天の時は12日(日)に延期
10月6日(月) 10月13日(月) 10月20日(月) 10月27日(月)	午後7時30分～	エアロビクス教室	寺泊町体育館	・講師 長岡市レクリエーション課 小林千枝子先生
10月7日(火) 10月14日(火) 10月21日(火) 10月28日(火)	午後7時30分～	弓道教室	寺泊町体育館	・講師 弓道練士6段 塚野金治先生
10月8日(水) 10月15日(水) 10月22日(水)	午後7時30分～	初心者書道教室	寺泊町公民館	・講師 近藤丈夫先生
10月9日(木) 10月30日(木)	午後7時30分～	古文書解説講座	寺泊町公民館	・テーマ 町「菊屋文書」解説
10月10日(金) (体育の日)	午前8時40分～	第30回町内めぐり 駅伝大会		・開会式 午前8時40分 町体育館裏公園広場 ・スタート A・Bグループ(一般・中学生)午前9時15分・Cグループ(小学生)午前9時20分 ・コース A・Bグループ(公園広場一年友一夏戸一敦ヶ曾根一竹森一法崎一公園広場) Cグループ(公園広場一本町線一松沢町交差点一港町一公園広場)
10月11日(土)	午前8時30分～	寺泊婦人文化講座 町外研修		・午前8時30分町体育館前出発一十日町一津南一松之山(清津峡) ・テーマ「魚沼の文化財」を訪ねて ・研修先:十日町市立博物館・神宮寺・マリア観音・大けやき
		大河津婦人学級 町外研修		・午前8時30分 寺泊町農協本所前出発一新潟一味方村一 ・テーマ「新潟県の窓・県庁を訪ねて」 ・研修先:新潟県庁・BSN放送局(公開番組の参加)一味方村(笹川邸)
10月14日(火) 10月28日(火)	午前7時30分～	籐工芸教室	大河津公民館	・講師 中村勝太郎先生
10月26日(日)	午前8時30分～	秋季町民野球大会	町営野球場他	
	午前8時30分～	秋季町民バレー ボール大会	寺泊町体育館他	

作業停電のお知らせ

◆10月16日(木)
9時から12時
竹森の一部、小豆曾根・新長の全部
(竹森線1号～末端、新長線1号～末端、寺泊線50北1号～末端)

13時から16時
吉、新道、法崎の一部
(寺泊線115号～167号)

◆10月17日(金)
9時から12時
鰯口、竹森の一部
(裕田線、1号～29号)

◎問い合わせ先
東北電力燕営業所 ☎(0256)63-3151



共同募金

10月1日から

寺泊町文化祭写真展の作品を募集中!!

- 題 材/「自由」
- サイ ズ/「白黒・カラーとも四ツ切以上」
- 期 限/10月25日(土)
- 提出先/寺泊町公民館・大河津公民館
- 審 査/一流審査員を予定
- 発 表/11月の文化祭に発表

10月19日に開催されるシーサイドマラソン大会に伴い、次のように国道四〇二号線が交通規制されますので、ご協力をお願いします。

◆車両交通止めとなる区間と時間
○町営陸上競技場前交差点～岩室村間瀬交差点
○午前9時30分～午前11時30分
野積橋は引き続き1時まで
◆部落内でも交通規制の時間内は通行しないでください。
◆海岸道路が通行止めになるため町内道路(本町線)が迂回路となりますので、駐車しないようご協力ください。

シーサイドマラソン大会にともなう交通規制にご協力を!!

10月は町県民税第3期・国民健康保険税第4期が納期です。お忘れなく